

「行ける学校」から「行きたい学校」へ失敗しない
高校選び極意を現役高校長が受験生に伝授!

あなたの**夢**を応援します

志望校選びで失敗しない 高校選択セミナー

高校選びは慎重に行わなければ、
入学してから「こんなはずじゃな
かった」と後悔することになりか
ねません。

失敗しない高校の選び方を把握
して、高校生活を満喫できるよ
うに準備しましょう。



【講演内容】

第Ⅰ部 高校選択について

1 「高校」を考える

2 「高校」を知る

①公立と私立②共学と別学

3 「高校」を選ぶ

①校風・雰囲気 ②部活動 ③進路実績

第Ⅱ部 入試の仕組みについて

1 高校入試の仕組み ①公立と私立

第Ⅲ部 受験生へ

1 君たちは必ずできるようになる

講師:プロフィール

【第Ⅰ部】 長谷部俊幸

元公立高校管理職

伊奈学園総合など主に県南の高校に勤務

【管理職として】

行田進修館、所沢中央、松山女子高校他

【第Ⅱ・Ⅲ部】 榎本克哉

元公立高校管理職

県南の女子校及び県北の男子校に勤務

【管理職として】

公立中学校、伊奈学園総合、川越高校

南稜高校、松山女子高校



第Ⅱ部「高校入試」のしくみ

知っておきたい！入試の基礎知識

県立高校(普通科)

私立高校

第Ⅲ部「受験生」へ

がんばれ受験生！



君は必ずできるようになる！

「高校入試」のしくみ

知っておきたい！埼玉県立高校入試の基礎知識

1 公立の入試…一発勝負。以下の点は選抜基準で事前確認

公立の入試選抜は、調査書の得点の合計に、学力検査の得点合計を足して上位から選抜します

(1) 学力検査の扱い

(2) 調査書の扱い

① 学習の記録…学年比率※1(1年):1(2年):3(3年)

学習の記録の得点については、各学年9教科5段階評定、この例では
 $45(\text{点}) \times (1 + 1 + 3) = 225 \text{点満点}$ となります

② 特別活動・その他の記録…得点及び資料配点確認

➡ 高ければ高いほど内申重視

調査書の得点とは…学習の記録得点、特別活動等の記録得点、その他の項目の得点からなります。この例では225点+80点+30点=335点満点となります

第一次選抜とは…この場合、募集定員の80%を合格とします。仮に400名定員なら320名。残りの80名を第2次、第3次選抜で選抜します

調査書の扱いについては、要注意。どの高校も公開していないグレーゾーン、この得点によって合否が大きく左右される場合があります。

全日制 県立〇〇高校(普通科)

令和4年度入学者選抜

選抜の基本方針							
(1) 学力検査の得点を重視して選抜することとする。 (2) 調査書の「特別活動等の記録」、特に部活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。 (3) 受検生の能力をより適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。							
選抜資料							
○学力検査の扱い	……………【500点】						
○調査書の扱い	<table> <tr> <td>学習の記録の得点 (1年:2年:3年) (1:1:3)</td><td>……………(225点)</td></tr> <tr> <td>特別活動等の記録の得点</td><td>……………(80点)</td></tr> <tr> <td>その他の項目の得点</td><td>……………(30点)</td></tr> </table> } ……【335点】	学習の記録の得点 (1年:2年:3年) (1:1:3)	……………(225点)	特別活動等の記録の得点	……………(80点)	その他の項目の得点	……………(30点)
学習の記録の得点 (1年:2年:3年) (1:1:3)	……………(225点)						
特別活動等の記録の得点	……………(80点)						
その他の項目の得点	……………(30点)						
○その他の資料	なし						
一般募集							
●第1次選抜(80%を入学許可候補者とする)							
(各資料の配点)							
①学力検査	②調査書	③その他	④合計				
500点	335点	実施しない	835点				
●第2次選抜(18%を入学許可候補者とする)							
(各資料の配点)							
⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計				
500点	215点	実施しない	715点				
●第3次選抜(2%を入学許可候補者とする)							
第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、特別活動等の記録の得点、その他の項目の得点で選抜する。							
調査書の扱いの詳細							
【特別活動等の記録の得点(80点)】 以下の区分により得点を与える。 ○学級活動 ・学級を代表する委員 ○生徒会活動 および 学校行事 ・生徒会長、その他生徒会本部役員 ・各種委員会委員長、行事実行委員長など、学校全体の代表者 ○部活動 その他 ・運動部: 全国大会・関東大会・県大会の出場・入賞など、部長など ・文化部: 全国大会・関東大会の出場・入賞など、県レベルのコンクール入選、部長など ・調査書の「5その他」欄に記載された活動で、運動部、文化部に準じて評価できるもの 【その他の項目の得点(30点)】 ○検定・資格・段位は、以下のものについて、内容により得点を与える。 英語検定、漢字検定、数学検定、毛筆・硬筆検定、珠算検定、柔剣道段位、その他 ○総合的な学習の時間の記録など、その他評価できるものに得点を与える。							
第2希望							
なし							
その他							
なし							

「高校入試」のしくみ

県立高校(普通科)



A君:サッカー部や生徒会で活躍。部活に熱中し、成績は部活引退後頑張るも1,2年次パットせず、残念。

○学力検査 … **350点**

○調査書の扱い(225点満点)

①年**27**(オール3),②年**27**(オール3),③年**36**(オール4)

(1:1:3)の扱い → **27+27+36×3=162点**

○特別活動の記録(80点満点) → **10+10+50=70点**

■学級活動…代表委員(**10点**) ■生徒会活動…生徒会本部役員(**10点**)

■部活動…サッカー部学総体県2位・関東大会出場(**50点**)

○その他の項目(30点満点) ■英検3級(**10点**)

$$350+162+70+10 = \mathbf{592 \text{ 点}}$$



Bさん:真面目でコツコツと地味ながらの頑張り屋。派手に目立った活躍はないがとても良い子。

○学力検査 … **400点**

○調査書の扱い(225点満点) … ①年**36**(オール4),②年**36**(オール4),③年**36**(オール4)

(1:1:3)の扱い → **36+36+36×3=180点**

○特別活動の記録(80点満点)

■学級活動…国語係(0点) ■生徒会活動…なし(0点) ■部活動…美術部(0点)

○その他の項目(30点満点) ■英検4級(0点)

$$400+180+0+0 = \mathbf{580 \text{ 点}}$$

「高校入試」のしくみ

私立高校

知っておきたい！埼玉県私立高校入試の基礎知識

(1) 単願と併願

どちらの場合も合格のためには、各高校が定める内申書や成績の基準に達する必要があります

「単願」

- 出願校以外受験しない
- 合格したら必ず入学する前提で受験する
- 選考時に優遇措置 ※一般的に基準が併願より低い

「併願」

- 他の私立や公立も受験可能
- 入学手続時納入金の延納措置がある
- 合格基準は単願に比べて高い

(2) 個別相談

埼玉県の多くの私立高校では、入試に先がけて、受験生や保護者の方と、高校の間で「個別相談会」が行われます。

＜個別相談会に持参する資料＞ ■ 通知表（中学校での評定がわかるもの）
■ 会場模試の結果（成績表など） ■ 資格の証明書（英検や漢検など）

(3) 推薦と一般

埼玉県の私立入試の形態は高校によって呼び方や分け方が様々。
■ 各学校により大きく異なる

「推薦」

- 校長推薦と自己推薦 ※作文などの課題有
- 事前相談で基準をクリアした生徒の試験(大妻嵐山)

「一般」

- 事前相談で基準をクリアできなかった生徒の試験(大妻嵐山)

取扱注意 参考資料・推薦入試 出願条件および目安（単願・併願）

【推薦入試目安(大妻進学コース)】

単願				併願			
通知表・調査書		偏差値		通知表・調査書		偏差値	
3科	11	3科 または 5科	53	3科	12	3科 または 5科	56
5科	17			5科	18		
9科	31			9科	34		

【推薦入試目安(総合進学コース)】

単願				併願			
通知表・調査書		偏差値		通知表・調査書		偏差値	
5科	20	3科 または 5科	58	5科	21	3科 または 5科	61
9科	36			9科	37		

【推薦入試目安(特別進学コース)】

単願				併願			
通知表・調査書		偏差値		通知表・調査書		偏差値	
5科	23	3科 または 5科	63	5科	23	3科 または 5科	65

上記資料はあくまで過去の資料であり現在の基準ではありません

受験生諸君へ

君は必ずできるようになる！

①現在の君は、君が選んだ君だ

②学力は飛躍的に伸びる

③どうすればいいの？

■できる自己イメージ

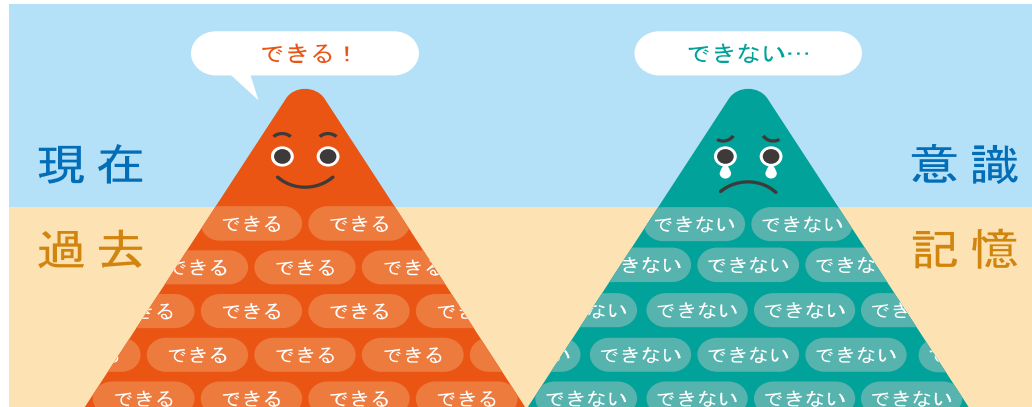
■とにかく始める

■間違えて学



UP!!

現在の君は、君が選んだ君だ



- 現在の君は、君の記憶と君の選択である
- 君の「できる」が「未来の君」をつくる

ポジティブ思考で「できる」セルフイメージへ

リフレーミングのススメ

人は「物の見方」や「考え方」を変えていくだけで、ネガティブな心理状態をポジティブな状態に変えることができます。

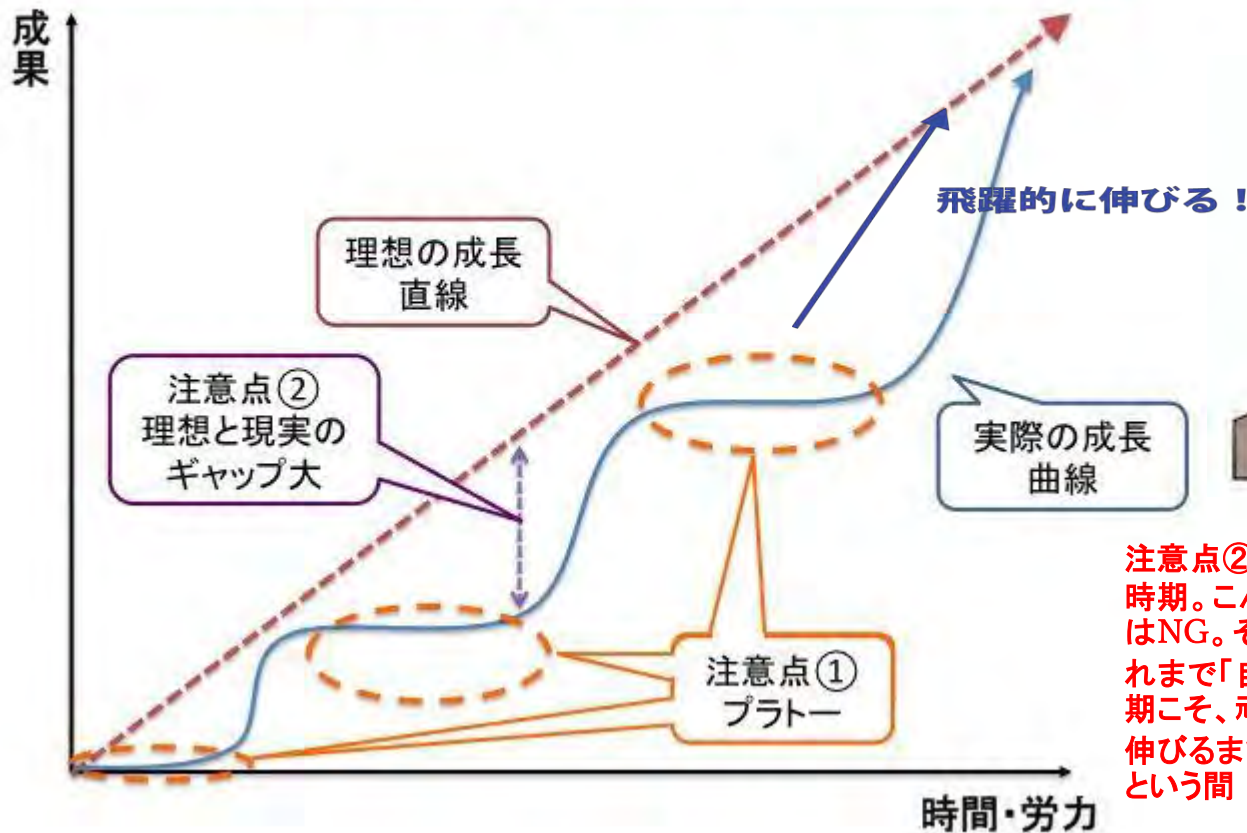
アルプスの少女ハイジは、文字が読めなかった。羊飼いのペーターに「本なんて、むずかしくて、ぜったいに読めないよ」といわれ続け、「わたしは読めない」と思い込んでしまったからで、「できない」というネガティブな思い込みが学習の最大の敵である。「できない」と思っているかぎり、ひとはなかなかできるようにならない。「できる」と思うから、ひとはできるようになる。

- 失敗した→「貴重な学びを得られた」
- 批判された→「率直なアドバイスをもらえてありがたい」
- 資格試験に落ちた→「勉強し直す機会が得られてありがたい」

学力は飛躍的に伸びる

成長曲線とプラトー

横軸に「かけた時間・労力」
縦軸にその「成果」



注意点② やってもやっても成果が見えない苦しい時期。こんなはずではとの焦り。ここでのあきらめはNG。その後のブレイクポイントまでの我慢。それまで「自分を信じる」こと。平原部分の苦しい時期こそ、頑張りの時期なわけです。
伸びるまでは、永遠のような長さ。伸びるのはあつという間

注意点① 取り組み始めて少しは成果がパッと出やすいのですが、そこからしばらく、時間をかけても、成果は横ばい、という時期が続きます。ここが平原部分と呼ばれる時期で、勉強をしていると、「やってもやっても成果が出ない」と感じる時期です。

どうすれば、できるようになるのだろうか？

できるようになるには

①できる自己イメージをもつ

■できない自分を排除

②とにかく始める

■行動が「やる気」を引き出す。「やる気」を出すには、まず「やる」こと

■気分がのらないときは、いやいやでも始める。「行動するためにやる気を出す」のではなく「やる気を出すためにとりあえずやる」

■行動を続けると「やる気」が生まれる。やらなければ「やる気」は出てこない



③間違えたら、すぐに学ぶ

■試行錯誤が学習である

■「まちがえたら、学ぶ」が学習の重要ポイントだ。

■ひとは達成の積み重ねによって成長していく。

目標に向かうチャレンジ



志望校選びで失敗しない 高校選択セミナー

受験生皆さん
のご健闘を心より
願っています。

ご清聴ありがとうございました